

FESTIKA KARTING Series Rd.4

フレーム : birel

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : プリヂストーン SL07

エンジニア : 加藤 真 (レーシングサービス エッフェガーラ)

メカニック : 大内 芳治 (レーシングサービス エッフェガーラ)

◆レース結果

TT	3位 (32.223)
予選 1	1位
予選 2	1位
決勝	2位

◆レースレポート

今回のレースは全国大会前なので、勢いをつけるのとシリーズランキングに大きくかわる大切な一戦でした。前日の練習はレインコンディション良い練習ができないまま、レース当日になってしまいました。

TT ポールを取りたかったので落ち着いて走ると、とにかく攻めの走りをしました。しかしブレーキのトラブルとシートが割れてしまうトラブルが起き、うまく走れずトップと0.2秒差の3位になってしまいました。

予選 1 TTでミスが出てしまったので、色々な部分をチェックし予選に挑みました。マシンも問題なく調子も良かったので、攻めの走りに徹底しました。一台ずつしっかり抜かしトップに出るとそのまま逃げ切りトップでゴールしました。

予選 2 リバースグリットなのでトップに出て逃げ切ろうと思い走行しました。早い段階でトップに立つことができ、そのままゴールしました。

決勝 総合ポイントで見事ポールポジションを獲得しましたが、周りのペースが良かったので、色々な事を想定しながら走行しました。序盤はトップで走行するも周りのペースが良く3位に落ちてしまいました。2番手とバトルをしてしまい2位に上がるもトップとの差があり、追いつけるも2位という残念な順位になってしまいました。

◆感想・課題

今回のレースは、エッフェガーラ1押し掛けのうまい大内さんにメカニックしていただきましたが、あとひと工夫が足りず負けてしまいました。とにかく悔しい結果でしたが、次回に向けてとても勉強になるレースでした。マシントラブルによりチーム員の方々に色々なお世話かけてしまい、すみませんでした。

チームの皆様いつも応援やお手伝い本当にありがとうございます。これからもサポートよろしくお願いします！！

